

「あいち食育いきいきプラン2020」における「食育の目標」

1-1 食を通じて健康な体をつくるための目標

項目	基準年	現状値	状況	目標(H32)	担当課室	
○朝食の欠食割合	小学生(5学年)	1.8%(H27)	3.0%(H28)	△	0%	健康学習室
	中学生(2学年)	4.6%(H27)	4.7%(H28)	△	3%以下	"
	高校生(全日制2学年)	7.9%(H27)	8.4%(H28)	△	5%以下	"
	男子大学生	18.7%(H27)	} 中間年度に把握予定		15%以下	健康対策課
	30歳代男性	9.4%(H27)			5%以下	"
○朝食に野菜を食べている小中学生の割合	小学生(5学年)	64.1%(H27)	63.3%(H28)	△	80%以上	健康学習室
	中学生(2学年)	51.7%(H27)	52.8%(H28)	○	80%以上	"
○野菜の摂取量(成人1日あたりの摂取量)		265g(H26)	289g(H27)	○	350g以上	健康対策課
○肥満・やせの割合	肥満:小学生(5学年)	7.2%(H26)	7.1%(H28)	○	6%以下	健康学習室
	肥満:中学生(2学年)	9.3%(H26)	6.2%(H28)	◎	7%以下	"
	肥満:高校生(2学年)	8.0%(H26)	6.8%(H28)	◎	8%以下	"
	肥満:20~60歳代男性	24.2%(H24)	27.9%(H28)	△	22%以下	健康対策課
	やせ:20~30歳代女性	21.7%(H24)	21.5%(H28)	○	16%以下	"
○自分の適正体重を認識し、体重コントロールを実践している人の割合	男性	35.7%(H27)	} 中間年度に把握予定		44%以上	健康対策課
	女性	43.8%(H27)			53%以上	"
○健康な歯を持つ人の割合	むし歯のない3歳児	88.2%(H26)	88.8%(H27)	○	93%以上	健康対策課
	第一大臼歯がむし歯でない小学3年生	90.8%(H25)	92.6%(H27)	○	94%以上	"
	進行した歯周炎を有しない40歳	69.4%(H26)	67.4%(H27)	△	79%以上	"

平成 29 年度の県の主な取組
<p>【小中学生、高校生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○わか家の愛で朝ごはんコンテストの開催【小】 ○学校食育推進者養成講座の開催【小・中・高】 ○新入学児童保護者向けパネル「早寝早起き朝ごはん」、高学年向けパネル「再発見、朝ごはんの大切さ!」の配布【小】 ○学校給食研究大会で先進的な取組の紹介【小・中・高】 ○栄養教諭等学校給食関係者の研修会での働きかけ【小・中・高】
<p>【成人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「健康づくりチャレンジ推進事業」で食と運動を中心とした健康情報の発信
<ul style="list-style-type: none"> ○「健康づくりチャレンジ推進事業」で食と運動を中心とした健康情報の発信
<p>【小中学生、高校生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保健主事、養護教諭、栄養教諭等の研修会での働きかけ <p>【成人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定健診、特定保健指導者養成研修の実施 ○給食施設への栄養管理・健康増進に関する巡回指導の実施 ○飲食物への栄養表示や食育の啓蒙は供を行う「食育推進協力店」の増加
<ul style="list-style-type: none"> ○「健康づくりチャレンジ推進事業」で食と運動を中心とした健康情報の発信
<ul style="list-style-type: none"> ○乳歯から永久歯までの一貫したむし歯予防や口腔機能の発達を支援する環境の整備 ○市町村、歯科医師会等関係機関・団体と連携した歯周病改善のための啓蒙の推進

1-2 食を通じて豊かな心を育むための目標

項目	基準年	現状値	状況	目標(H32)	担当課室	
○家族や友人と一緒に楽しく食事をする人の割合(1日最低1食、家族や友人と一緒に楽しく30分以上かけて食事をする人の割合)	77.4%(H27)	中間年度に把握予定		80%以上	健康対策課	
○農林水産業に親しむ県民の割合	農林漁業体験学習に取り組む小中学校の割合(名古屋市を除く)	68.8%(H27)	77.4%(H28)	○	80%以上	食育消費流通課
	農林漁業を体験する主な活動参加者数	7.7万人(H26)	8.1万人(H28暫定)	○	8.4万人以上	農林政策課
○学校給食における地域の産物の活用	全食品数に占める県産食品数の割合	40.5%(H27)	38.8%(H28)	△	45%以上	健康学習室
	年間に使用した県産食品の種類	54種類(H26)	57種類(H27)	○	60種類以上	"

平成 29 年度の県の主な取組
<ul style="list-style-type: none"> ○健康づくりチャレンジ推進事業で食と運動を中心とした健康情報の発信
<ul style="list-style-type: none"> ○県教育委員会と連携した導入促進に向けた働きかけの実施 ○花育教室や森林・林業に関する講義の開催、地域の農地などを保全する活動の支援、農業体験農園の情報発信等
<ul style="list-style-type: none"> ○「愛知を食べる学校給食の日」の実施(年3回) ○学校給食献立コンクールの実施及び優秀献立の紹介、 ○地域の産物を活用した特徴的な取組を参考として市町村に資料提供 ○学校給食研究大会で先進的な取組の紹介 ○栄養教諭等学校給食関係者の研修会での働きかけ ○農林水産部と連携した給食調理場等との意見交換の実施

1-3 食を通じて環境に優しい暮らしを築くための目標

項目	基準年	現状値	状況	目標(H32)	担当課室
○むだや廃棄の少ない食事づくりを積極的に行っている人の割合	41.8%(H27)	41.5%(H28)	△	50%以上	食育消費流通課
○エコファーマー新規累計認定者数	5,360人(H26)	5,525人(H28)	○	5,600人以上	農業経営課

平成 29 年度の県の主な取組
<ul style="list-style-type: none"> ○各種研修会での説明、Webサイト、イベント等を活用した情報発信 ○シンポジウムの開催、食育推進ボランティアを対象とした調理実習の開催
<ul style="list-style-type: none"> ○Webサイトでのエコファーマー制度の紹介や市町村別認定状況などの情報発信

2 食育を支えるための目標

項目	基準年	現状値	状況	目標(H32)	担当課室
○食育推進ボランティアから食育を学んだ人数	9.1万人(H26)	10.5万人(H28)	◎	10万人/年間	食育消費流通課
○「いいともあいち運動」を知っている人の割合	19.6%(H27)	中間年度に把握予定		25%以上	食育消費流通課

平成 29 年度の県の主な取組
<ul style="list-style-type: none"> ○地域単位での「食育推進ボランティア研修交流会」の開催 ○ボランティア活動の橋渡し、活動の場の提供 ○食文化継承のためのシンポジウム及び調理講習会の開催
<ul style="list-style-type: none"> ○ネットワークの拡大や地域毎の交流会の開催 ○推進店やいいともあいちポスターの登録促進 ○商品へのシボルマークの表示の推進 ○フェイスブック等による情報発信 ○あいちの農林水産フェアの開催など

(状況 … ◎:達成、○:改善、△:改善見られず)